

26年大河ドラマは『豊臣兄弟！』 近衛龍春 渾身の歴史巨編！

於次秀勝 小吉秀勝 豊臣秀次 宇喜多秀家 豊臣秀頼
天下人・秀吉の子が辿った
栄光と悲劇の生涯

僕はどこで誤ったのか

秀吉の血筋

※配本部数の状況によりご発注の部数を調整させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。

【あらすじ】
備前の戦国大名の嫡子として生まれ、わずか九歳で家督を継ぎ、豊臣秀吉に庇護され大名として成長した宇喜多秀家。幼少期から武勇に優れた秀家は、加賀前田家の娘・豪姫を娶り、「豊臣政権の中枢に組み込まれていく」。秀吉の死後、「五大老」の一角にまで上りつめるが、関ヶ原の戦いで石田三成らと西軍に参陣。運命は反転して、「第四話」宇喜多秀家（一）そのほか、於次秀勝、小吉秀勝、関白秀次、そして豊臣秀頼ら、秀吉の子どもの高橋と失意、栄光と没落の生涯を描く渾身の歴史巨編！

近衛龍春（このえ・たつはる）
1955年生まれ。大学卒業後、オーストラリアに渡り、通信会社勤務。その後、フリーライターを経て、1980年代後半から歴史小説の執筆に専念。代表作に『秀吉の血筋』シリーズ。『秀吉の血筋』は、秀吉の生涯を描く歴史小説の巨編。秀吉の生涯を描く歴史小説の巨編。秀吉の生涯を描く歴史小説の巨編。

実業之日本社販売本部
電話:03-6809-0495

FAX:03-6809-0669

弊社販売担当印

帳合・貴店印

実業之日本社

近衛 龍春 著

ご注文数

新刊

11月25日配本 10月31日指定×切

ひでよし ちすじ
秀吉の血筋

ご担当:

様

四六 並製 予価（本体2,200円＋税） ISBN978-4-408-53899-0

冊